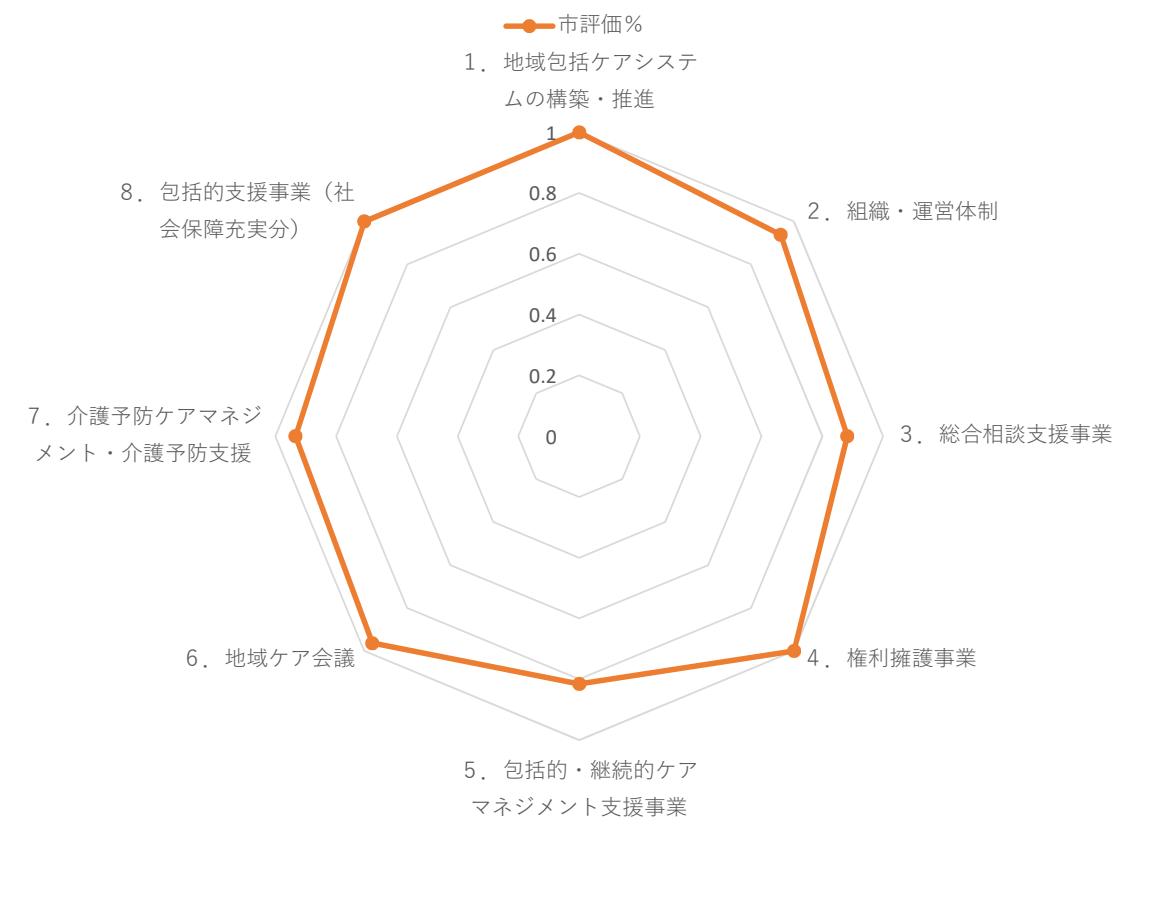


令和7年度 事業評価総括表

市地域包括支援センター



総評

- ・基幹型センターとして、困難事例や権利擁護事例等に対し、必要に応じて連携及び地域型センターの後方支援を行っている。また、定期的な会議の開催や方針、計画の策定を通じ、全包括で同等の高齢者支援や事業が実施できるよう取り組んでいる。
- ・地域の課題を把握し、市民向け講座の実施や専門職との連携を通して、自立支援の取組を進めている。
- ・自立支援ケアマネジメント会議を実施し、介護支援専門員に自立支援・重度化防止の意識付けを図っている。
- ・地域型センターとしての取組については、市の求める水準を満たした業務が実施できている。

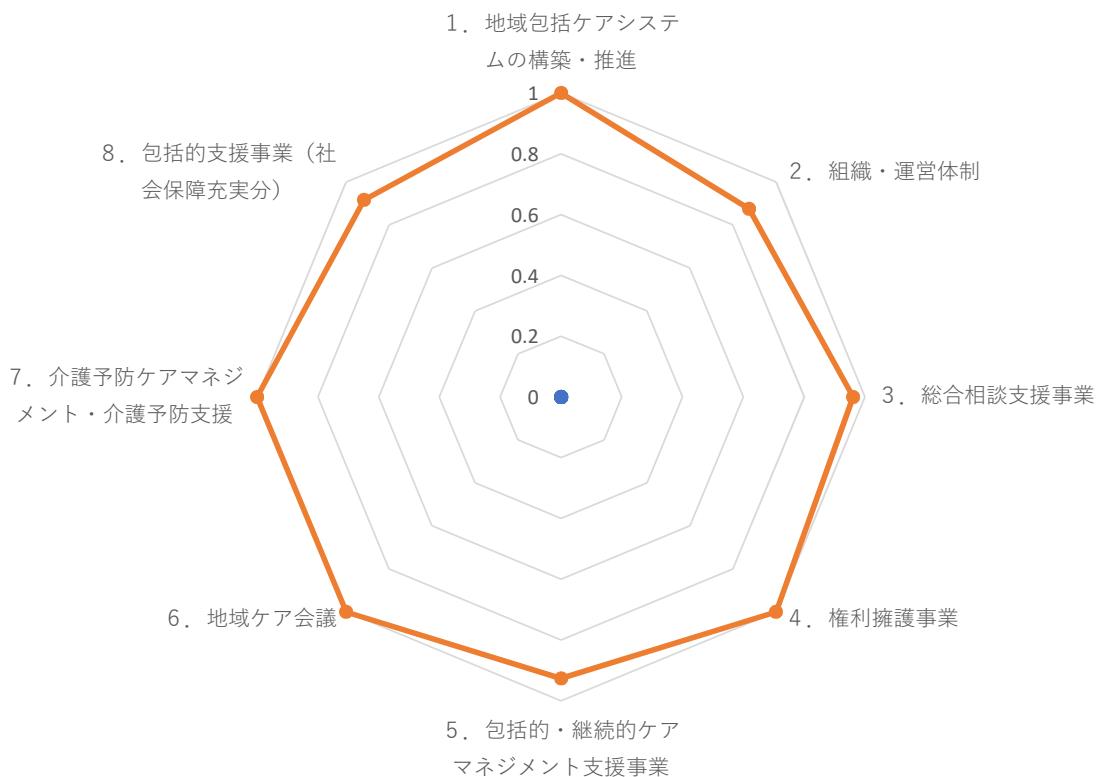
指摘事項

- ・100%に到達していない項目について整理、分析し、計画的に取り組む必要がある。

令和7年度 事業評価総括表

第二地域包括支援センター

● 市評価%



総評

- ・権利擁護事業について、相談件数が相対的に多い。このことから権利擁護に関する相談場所として周知ができていると考えられる。権利擁護相談は対応に時間を要し困難な事例もあるため、適切に対応できていることは評価できる。
- ・個別ケースにおいて、専門職や他機関との連携対応、市との情報共有が適切にできている。
- ・市の求める水準を満たした業務が実施できている。

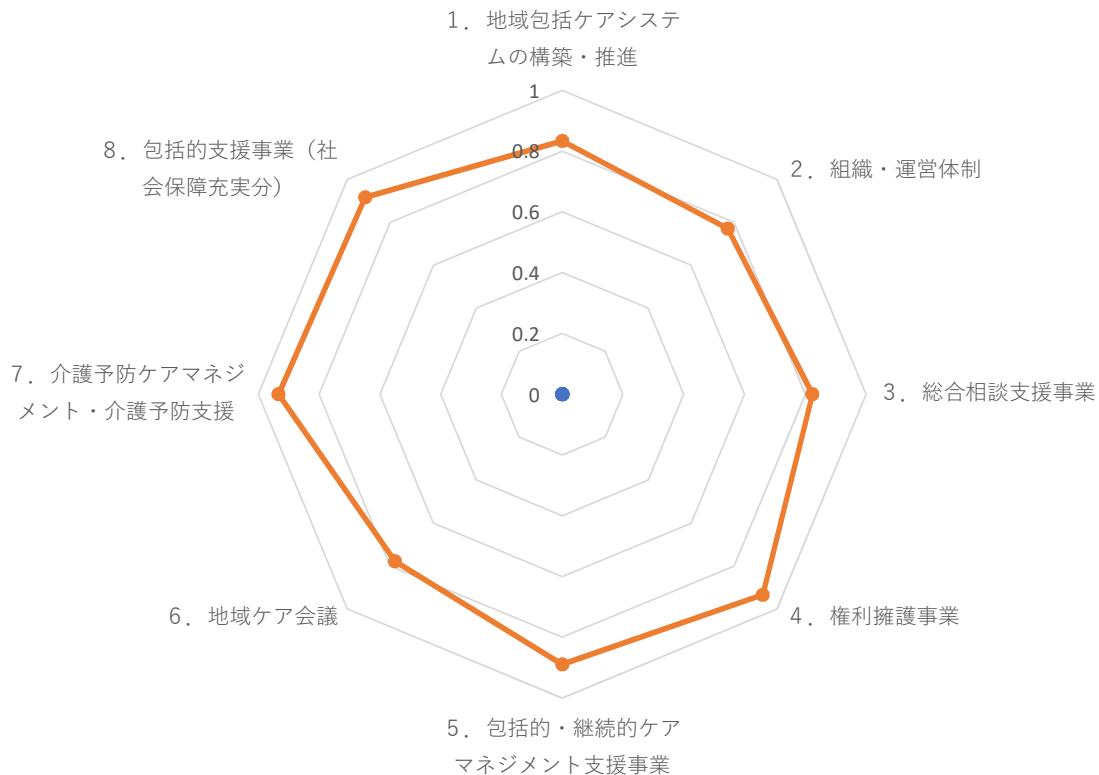
指摘事項

- ・個人情報の持出・開示時の管理簿が作成されていないことを確認した。個人情報の管理はセンター内で実施されているが、今後は記録方法を検討する必要がある。
- ・100%に到達していない項目について分析、整理し、計画的に取り組んでいただきたい。

令和7年度 事業評価総括表

第三地域包括支援センター

● 市評価%



総評

- ・地域課題を抽出する取組で実態把握調査を実施できていない小学校区があり、今後の課題としている。
- ・認知症家族介護者に対する予防的な取組として「にどわらし」を実施しているが、当事者やその家族が気軽に参加できない場合があり、今後の課題としている。自己分析を行い、課題を把握していることは評価できる。
- ・認知症の方に応対する模擬訓練を圏域内すべての小学校区別に実施しているなど、積極的に自治会等、地域との連携を図っている。
- ・市の求める水準を満たした業務が実施できている。

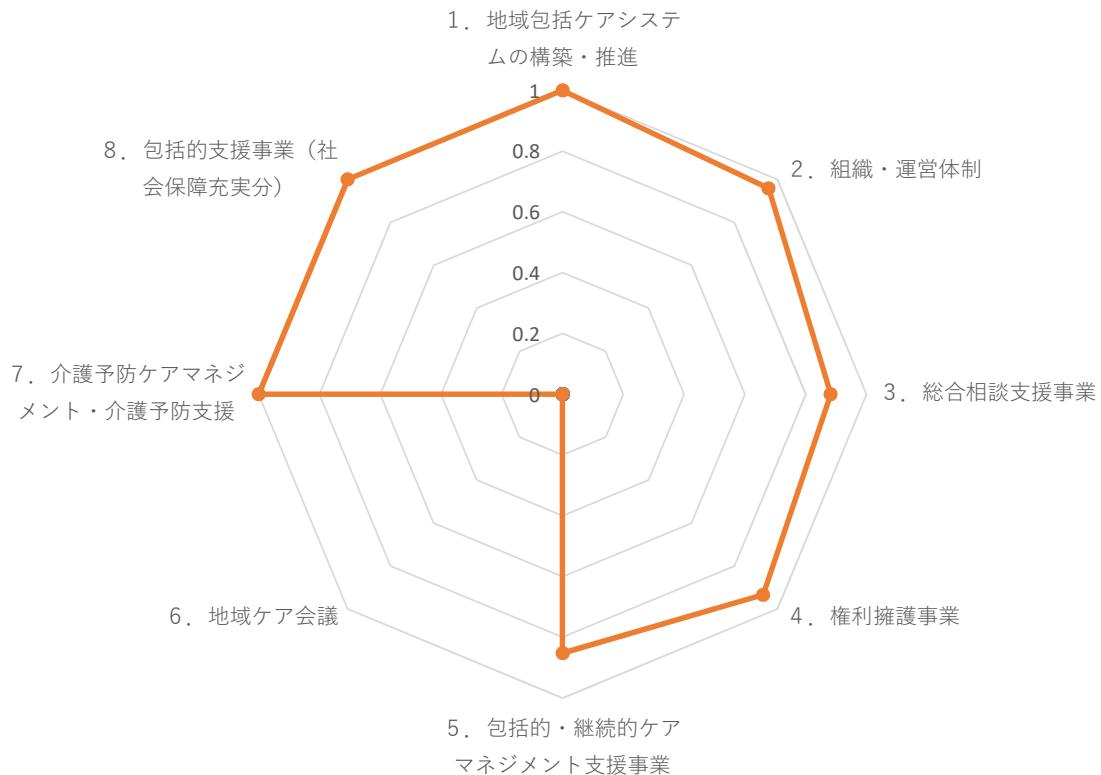
指摘事項

- ・未達成の課題として整理されたものを分析し、計画的に取り組んでいただきたい。

令和7年度 事業評価総括表

第四地域包括支援センター

● 市評価%



総評

- 個別のケースからネットワークの構築に繋げるなど、地域への働きかけに力を入れ、地域包括ケアシステムの構築に取り組んでいる。
- 地域ケア会議について、令和6年度は開催していないため市評価「0」としているが、個別ケースで把握した課題があったが、地域ケア会議実施前に解決できたためと確認している。なお、令和5年度までは毎年開催している。
- 市の求める水準を満たした業務が実施できている。

指摘事項

- 地域ケア会議について、困難ケースを検討する機会や地域課題を把握した場合には、適宜開催を検討してもらいたい。
- 100%に到達していない項目について整理、分析し、計画的に取り組んでいただきたい。